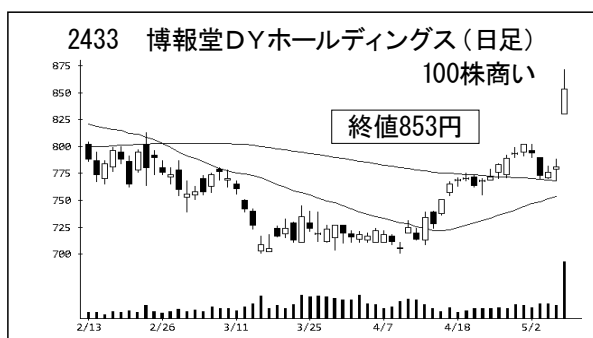
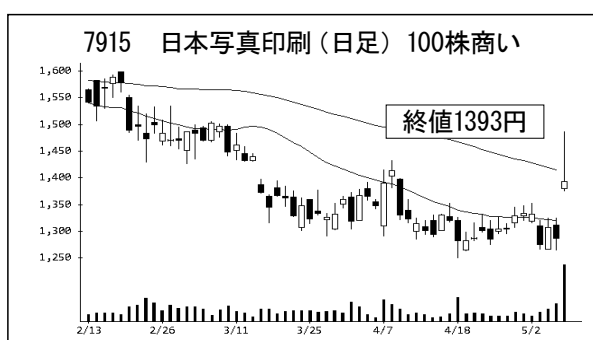


銘柄フラッシュ



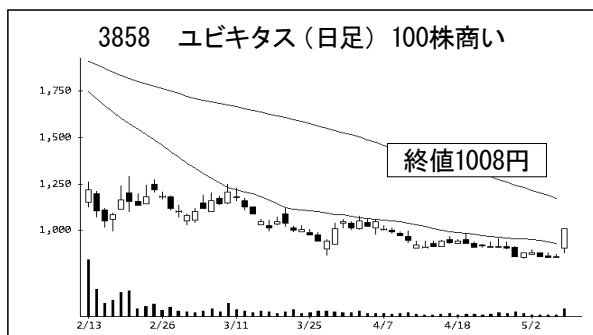
博報堂DY大幅高、今3月期営業利益の堅調見通し評価

博報堂DYホールディングス(2433)が大幅高。9日発表した15年3月期の連結業績予想は売上高が前期比5.0%増の1兆1510億円、営業利益が同4.7%増の355億円だった。国内広告市場は景況感回復を背景に2~3%程度の伸びが見込まれ、アジアを中心とした海外広告市場の伸びも収益に貢献する見通し。利益面では新規連結子会社の寄与に加え、費用効率化で粗利率を高める方針。



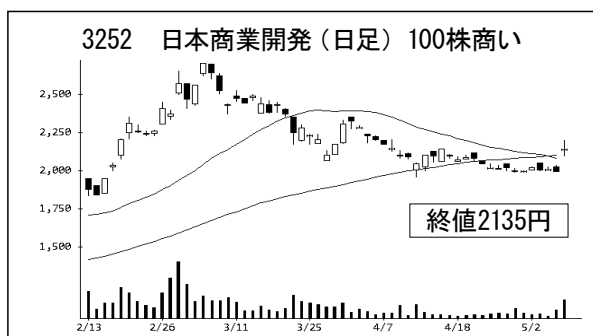
日写印が大幅反発、今期営業利益は2.6倍見込む

日本写真印刷(7915)が大幅反発。9日、前14年3月期通期の連結営業利益が19億3500万円(従来予想は10億円)となり、未定としていた期末配当を5円(3期ぶり復配)にすると発表した。静電容量方式タッチパネルの生産効率改善などが営業利益を押し上げた。今15年3月期通期の連結営業利益予想は50億円(前期比2.6倍)を見込む。年間配当計画は10円とする方針も明らかにした。



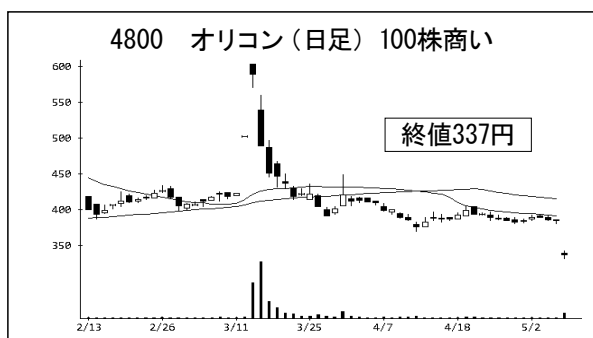
ユビキタスはS高、ローム製LSIにソリューション採用

ユビキタス(3858)がストップ高。9日、組み込み機器向けネットワークプラットフォームソリューションがローム(6963)製inside規格準拠ベースバンドLSIに採用されたと発表し好感された。これにより通信機能を家電などの機器内に搭載することが容易になり、コンセント経由でホームネットワークやインターネット接続が可能となるとしている。



日商開は反発、今3月期の大幅増収増益予想好感

日本商業開発(3252.NG)が反発。一時202円高の2197円まで買われた。9日大引け後に今15年3月期通期業績予想を発表。連結売上高158億円(前期比45.9%増)、営業利益22億4000万円(同55.5%増)と大幅な増収増益を見込んでいることが好感された。新規販売用不動産の仕入れを積極的に行い、新たなJINUSHIファンドへの不動産投資商品の投資を加速させる方針。



オリコン大幅安、今3月期大幅減益予想と株主優待廃止を嫌気

オリコン(4800)が大幅安で4日続落。2月につけた年初来安値を更新した。9日、15年3月期業績予想を発表。売上高46億円(前期比8.6%減)、営業利益4億1000万円(同39.0%減)、純利益2億2000万円(同7.5%増)と本業部分の営業利益で大幅減益見通しとしたことが嫌気された。また、株主優待制度を14年3月末の贈呈を最後に廃止すると発表したことも売りを誘った。